

2021 学校案内

# KUNION

国立音楽大学附属中学高等学校

中学校 音楽コース／文理コース



音楽に囲まれた環境で  
豊かな感性と知性を育む

## 「アンサンブルのくにたち」



校長 大友 太郎



皆さんはこれからの中学校生活をどのように過ごしたいですか。「くにおん」の自由であたたかい環境の中で学びませんか。そして将来の夢や目標、日常のありとあらゆることについてまわりのクラスメイトや先生方と語り合いませんか。

音楽に満ちあふれた本校には、専門的に音楽を学びたい生徒のための音楽コースと、学力向上のために基礎力、応用力を伸ばし、思考力を養う文理コースがあります。

音楽コースには音楽実技プログラムと音楽準備プログラムがあり、音楽の基礎教育に十分な時間をかけ、附属高等学校音楽科、国立音楽大学へ進むための基礎力を学びます。

そして、もう1つの文理コースは、特別選抜プログラムと総合プログラムがあり、少人数制の授業により附属高等学校普通科・音楽科へ進むための基礎学力、思考力を大切に、自らが学ぶ力をつけます。

本校の母体である国立音楽大学では、オーケストラや吹奏楽、ソリストとして活躍する一流の演奏家、オペラ界及びリート界のスター歌手、超大物ジャズミュージシャン、マスメディア関係で活躍する方々、優秀な音楽教員等、音楽に関わる職種のみならず、情報通信、金融、保険、医療関連等極めて幅広い分野で活躍する人材を輩出し、成功を収めています。この素晴らしい成果は幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学、大学院まで一貫して「自由・自主・自律」を教育理念とし、周りとの調和を大切にする人を育ててきたことによるものなのです。音楽あふれる「くにおん」で将来に向かって進みましょう。

大友 太郎 (プロフィール)

### フルート奏者

15歳でフルートを始める。国立音楽大学附属高等学校出身。西ドイツデトモルト北西ドイツ音楽大学卒業、ミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。東独マルクノイキルヒエン国際音楽コンクール第一位、プラハの春国際コンクール特別作曲家賞、名譽賞。在独中、ドイツバッハアーリステンの一員としてバッハ演奏の研鑽を積む。帰国後、心に響くあたたかい音色とダイナミックな音楽性により「フルートの詩人」と称され、各地での活発なコンサート活動や後進の指導にあたっている。また、数多くの著名コンクール審査員を歴任。心に響く音色を受け継ぐ個性ある優秀な人材を多数世に送り出している。現在、国立音楽大学演奏・創作学科特任教授と本校校長を兼務する。



入学後もコース変更や  
主楽器変更が可能



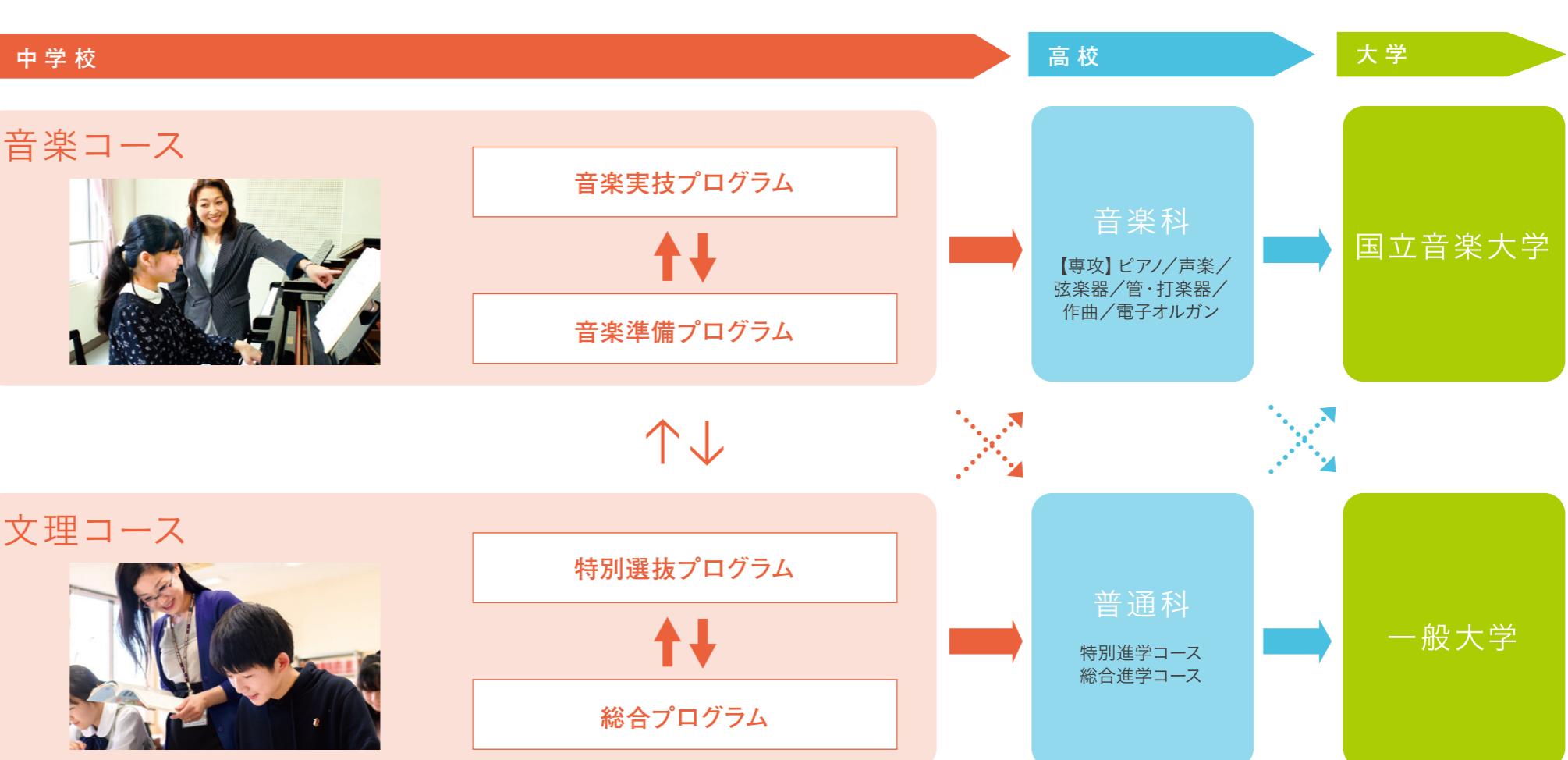
一人ひとりの未来を育む  
柔軟な教育体制

## コース紹介

Course Introduction

未来が見つかる  
2つのコース、  
4つのプログラム

本校では、コース・プログラムの変更や主楽器変更の制度があります。生徒一人ひとりの可能性を発見し、進路変更も選択のひとつとして尊重し、その機会を設けています。



# 音中生の1日

School Life

登校

~8:45



午前  
授業

~12:40



**音楽コース** 実技レッスンやソルフェージュなどの授業を受けるよ。



**文理コース** 国語・数学・英語を中心とする授業に加え、探究活動や発表を行ったり、他学年とコラボレーションをしたりする、このコースだけの授業を受けるよ。

午前  
授業

8:50~



数学科  
稻川 優子 教諭

数学は「解いてみたものの意味が分からない」と感じる人が多い学問です。問題から解答までの道筋をじっくりたり、数学の持つ意味を考えていきます。この授業で“分かる”ということを体験しましょう！

昼休み 12:40~13:25



昼食はお弁当を持ってくる生徒が多いけど、立川給食のお弁当販売もあるよ。生徒ホールではランチコンサートが行われる日もあるから音楽を聴きながらランチできるよ♪

午後  
授業

13:25~15:15



様々な教材を通して、多くの人の考え方・想い・経験に触れ、他と自己を重んじながら、思考の幅を広げていってほしいと思います。また、個人やグループでの発表活動を通して、論理的思考力、コミュニケーション力、発信力を養っていきたいと思います。

国語科  
伊藤 久美子 教諭

放課後

15:25~



放課後は教室をきれいに掃除して、それぞれクラブ活動や楽器などの練習をしたり、生徒ホールや中庭で友達と談笑したり、自由に過ごせるよ♪

下校

~17:15



最終下校時間は17時15分と決まっています。国立駅組（JR中央線）と矢川駅組（JR南武線）は逆方向なので校門前でお別れ、また明日！

## 生徒会

体育祭、合唱コンクール、芸術祭などの行事はもちろんですが、音楽大学附属なので日常生活でも常に音楽があふれています。

私たち生徒会は生徒たちの生活をより良く、快適に学ぶことができるような学校を目指して日々努力しています。

ぜひ音の中で音楽に触れながら自分の個性、感性を磨いていってください。



生徒会長 3年 K.Hさん

## NOLTY手帳

### NOLTYスコラ手帳

「PDCA（計画→実行→評価→改善）」サイクルを効率よく回していくために、NOLTYスコラ手帳を使用しています。課題や学習状況を記入し、目標・時間・思考を可視化することができます。振り返りや対策を考えるツールとしても使っています。教員も学習状況を把握できるので、生徒は適切なアドバイスを受けることができます。

特徴



学習の見える化

生活状況の確認

自己課題の発見

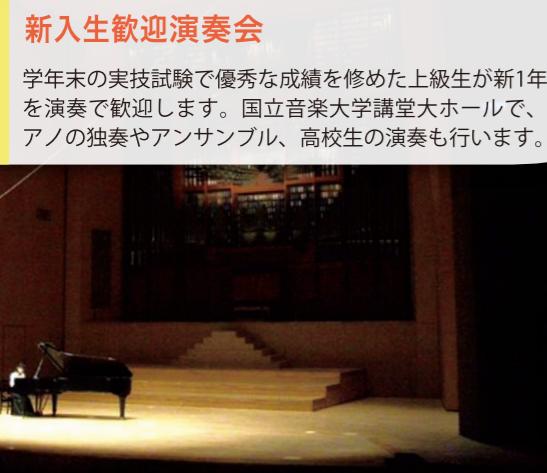


# 年間行事

## School Events

※実技試験は音楽コースのみ。特別授業は文理コースのみ。

4月



### 新入生歓迎演奏会

学年末の実技試験で優秀な成績を修めた上級生が新1年生を演奏で歓迎します。国立音楽大学講堂大ホールで、ピアノの独奏やアンサンブル、高校生の演奏も行います。

5月



### 体育祭

中高全クラスが2色に分かれて競い合います。特に2色対抗リレーは一番盛り上がります。他学年と協力する種目もあり、高校の先輩方とも交流できる行事です。競技の準備や運営も体育委員が中心になって行います。

9月



### 芸術祭

催し物をクラスで話し合い、協力して準備をします。また部活動に所属している生徒は日頃の練習や合宿での成果を披露します。クラスメイトや同級生以外にもコースを超えて高校生も含め、先輩や後輩との関係を学ぶ機会です。

12月



### くにたち音楽会

本校創立から続いている伝統ある演奏会で、年末に行われます。学年ごとに演奏する合唱、主楽器の成績が優秀な生徒たちが演奏を披露するコンサートを国立音楽大学の講堂大ホールで開催します。

4

- ・入学式
- ・前期始業式
- ・対面式
- ・健康診断
- ・ピアノトライアル(2,3年)
- ・新入生歓迎演奏会

5

- ・体育祭
- ・前期中間試験
- ・弦楽器トライアル

6

- ・歌舞伎鑑賞教室(3年)
- ・合唱コンクール
- ・アンサンブルランチコンサート

7

- ・前期期末試験
- ・実技試験
- ・特別授業
- ・オーケストラソリストコンサート

8

- ・夏季カナダ短期研修(希望者)
- ・クラブ合宿

9

- ・弦楽器トライアル
- ・ピアノトライアル
- ・芸術祭
- ・前期終業式

10

- ・後期始業式
- ・修学旅行(3年)
- ・遠足(1年)
- ・秋の旅行(2年)

11

- ・オーケストラ定期演奏会
- ・後期中間試験
- ・芸術鑑賞教室

12

- ・ピアノトライアル(1,2年)
- ・くにたち音楽会(ソロ・合唱)
- ・アンサンブルランチコンサート

1

- ・実技試験(3年)

2

- ・ピアノトライアル(3年)
- ・後期期末試験
- ・特別授業
- ・卒業演奏会
- ・卒業式
- ・後期終業式
- ・オーケストラトライアウトコンサート

3

合唱コンクールでは念願だった指揮者を経験できて最高でした！クラス全員の協力があって、うまくまとまりました。



合唱コンクール



アンサンブル ランチコンサート



卒業演奏会(創作合唱)

「創作」の授業で作曲をした3年生の優秀作品は、作曲した生徒の指揮のもと合唱練習を重ね、国立音楽大学の講堂小ホールで披露します。



中1 遠足



中2 秋の旅行



中3 修学旅行



音楽コース 3年  
N.N.さん

高校の先輩方と一緒にオーケストラの授業があります。海外からソリストを招いてコンチェルトを弾くこともあります、本格的なアンサンブルを学ぶことができます。音が重なった時の迫力や一体感が好きです。



オーケストラ定期演奏会

# 施設・サポート Facilities & Support

学内には良質なスタジオや40室以上のレッスン室、そして7000点を超える音楽CD・DVDを所蔵する視聴室を備えた図書館など、大学レベルの施設を完備しています。

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ① レッスン室 | ⑤ 体育館  | ⑨ 図書館   |
| ② 打楽器室  | ⑥ PC室  | ⑩ 多目的室  |
| ③ 視聴室   | ⑦ 視聴覚室 | ⑪ Aスタジオ |
| ④ 生徒ホール | ⑧ 調理室  | ⑫ Bスタジオ |



## 非常時の安全対策

生徒たちが安心して学校生活を送るために、本校では安全対策を強化しています。

### 耐震性の強化

すべての校舎で最新の耐震基準をクリア

### 震災時対応の強化

モバイルメールやニッポン放送「学校安否情報」による  
学校の状況のお知らせ

### 非常時備蓄の強化

避難時、全生徒の非常食・飲料水、非常用生活用品を確保



## 心身両面のサポート

保健室に養護教員が常駐するほか、カウンセリングルームを別に設けて専門の知識・経験を持った専任のカウンセラーが様々な生徒の悩みや相談に対応します。

カウンセリングルームでは保護者からの相談も受け付けており、生徒が心身ともに健康な状態で学校生活を送ることができるよう、クラス担任・保健室とも連携を取り合いながらきめ細かくバッケアップしています。

# 留学制度 Study abroad system

本校では2018年度より、語学だけでなく異文化に触れ、コミュニケーションスキルを向上させるために、希望者対象の海外研修を実施しています。2018年度はニュージーランド、2019年度はカナダへの短期研修を行いました。言葉の障壁を感じたり文化の違いに戸惑ったりしながらも参加した生徒たちは、現地の人々の温かさや普段の学校の授業とは違うアクティビティを体験し、笑顔で楽しかった思い出を語ってくれました。

今後もより充実した海外研修プログラムを提供していく予定です。



音の中で学ぶうちに自分がショパンを大好きなことに気づき、いつかポーランドで学びたいと思うようになりました。そのためには、外国で暮らす体験をしたいと思い、語学留学に申し込みました。英語は大の苦手だったこともあり、不安もありましたが、現地の方たちが明るく優しくて、最高に楽しかったです。カナダの雄大な自然の中のキャンプは、本当に貴重な経験でした。ホームステイ先では言葉がほぼ理解できなかったので簡単な単語しか発言できず、少し後悔もあります。しかし、帰国後は積極的に英語に触れたくなり、今では毎日英語で映画鑑賞するなど、自ら楽しく英語に向かっています。次はポーランド語も勉強したいです。皆さんも是非貴重な体験をしてきてください！

音楽コース3年 Y.Tさん

## リンツ音楽高校へのターム留学

高校音楽科では姉妹校であるオーストリア・リンツ音楽高校へ3ヶ月間のターム留学を実施しています。毎年1名が参加することができ、これまでに5名が留学しています。

慣れないドイツ語に苦戦しながらも、音楽漬けの充実した日々を送っています。

### オーストリア短期留学 高校音楽科3年声楽専攻 森 安樹（国立音楽大学附属中学校卒業）

私は高校2年生の9月から12月の4ヶ月間、本校の留学制度を利用してオーストリアのリンツに音楽留学をしました。リンツでの生活が始まったばかりの頃、留学が決まってから勉強を始めた私のドイツ語のレベルでは日常生活を送ることで精一杯でした。ドイツ語で行われる一般科目の授業内容はもちろん、クラスメイトが話しかけてくれることも理解することができませんでした。英語で話しかけてくれる人もいましたが、その英語も難しくて理解できず、恥ずかしさと申し訳なさでやるせない気持ちになりました。

そんな私の心を支えてくれたのは、音楽でした。誰も知らない場所に1人で降り立ち、心細かった私でしたが、音楽史の最初の授業の日、先生は確かに「Bachバッハ」と私の知っている名前を言ったのです。当たり前のことなのかもしれませんのが、言葉の壁があっても、私が好きだと思う音楽と、みんなが好きだと思う音楽はしっかり繋がっていて、ここで学んだことは日本でも生きるし、日本で学んできたこともここで活かせる、と実感しました。

それからは、音楽が関わるものには、たとえドイツ語の意味がわからなくても全力で学び、楽しみました。声楽の先生からもドイツリート(ドイツ歌曲)を通して、ドイツ語の発音、呼吸法、発声法などを学び、時には「自分にとって、歌うこととは何か」という話をすることもありました。

留学生活が3ヶ月経った頃には、私に英語で話しかける人はほとんどいませんでした。毎日ドイツ語を浴びて生活する中で、自然とドイツ語が分かるようになっていったのです。休みの日にも遊びに行くほど、気の合う友人にも出会うことができました。今でも1週間に1度は連絡を取り合っています。

私は高校生という多感な時期に留学に行くという、とても貴重な体験をしました。言語の壁を感じていた頃は楽しいことだけではありませんでしたが、全てのことが私の糧となるいるのだと思います。私は将来、自分が留学に行くのではなく、オーストリアの人に呼ばれるような音楽家になりたいと考えています。そのために、留学の経験を活かしながら、国音の友人達と切磋琢磨して、未来に向かって沢山勉強しています。



## クラブ活動 Club activities

### 文化部



合唱部



軽音楽部



家庭科部



プラスバンド部



glee & ダンス部

### 運動部



フットサル部



テニス部



バドミントン部



音楽に囲まれた  
環境で豊かな感性と  
知性を育む



# 音楽コース

Music Course



音楽 宮沢 愛実 教諭

音中では、音楽的教養を身に付けるために必要とされる基礎知識や技術の習得を目指します。

疑問を理解へ導くことをモットーに、正確な理解と共に基礎的な練習の反復を体得することを重視し、附属高等学校音楽科でのより専門的、発展的な学びに繋げていきます。仲間と共に音楽を奏で、豊かな日常を創り上げていく、音楽で溢れた音中の学校生活は「アンサンブル」そのもので、自然とコミュニケーション力や協調性、考える力など、「生きる力」を養う環境が用意されています。音楽を学び、また、音楽に学ぶ。音楽の持つ力や素晴らしいを日常的に肌身で感じながら、将来の夢に向かって、確実な足取りで積み重ねることの大切さや、物事に向き合う姿勢を育みます。

# 音中の音楽教育

他校より多い音楽の時間は、音楽の基礎教育にあてています。個人・グループレッスン、ソルフェージュ（視唱、聴音など）、創作（作曲）、音楽的感覚を養うリトミック、合唱等を行っており、その全てが附属高等学校音楽科、国立音楽大学へ進むための基礎的な力になります。



## 音楽実技プログラム

音楽実技プログラムは、実技試験・視唱を含む入試を経て入学した生徒を対象としています。

週に1回のレッスンでは、基礎的なことを大切にしながら、それぞれの楽器の技術や知識を専門的に学びます。

一人ひとりの能力や資質に沿ってきめ細やかに指導し、個々の特性を伸ばします。年に2回の実技試験を実施しており、実技試験を通して、様々な時代やスタイルの作品を3年間で学び、実技のレベルアップをより一層目指します。実技試験において、成績優秀者は、様々な演奏会に出演する機会を得ることが出来ます。



## 音楽準備プログラム

音楽準備プログラムは、これから音楽を学んでみたい、教養として音楽を学びたい方を対象としています。入試では実技試験・視唱はありません。音楽の楽しさを体験することから始め、選択した楽器や声楽を基礎から専門的な環境で学んでいきます。

週に1回のレッスンでは、一人ひとりの進度に合わせて、一から丁寧に指導します。年間を通して実技試験は行わず、自分のペースでじっくりと学ぶことが出来ます。



## 特色ある音楽の授業 (音楽コースから高校音楽科へ)



音楽科の生徒は良い意味でとても個性的な生徒達です。それぞれ様々な得意分野を持っていますが、お互いにそれを尊重し合い協調し合っています。音楽を学ぶに当たって大切な「協調性」を早くから身につけ、美しい音色を奏でよう生徒たちは日々頑張っています。

## ハイレベルな音楽理論・ソルフェージュ

演奏に必要な真の「技術」を身につけるため、楽譜を正確に読み取る「読解力」の向上と、それに基づく正確な「自己表現法」の構築を目指し、和声や楽曲分析に注力します。グレード別「音楽理論」、習熟度に応じて必修から選択まで幅広く学べる「ソルフェージュ」に加え、「演奏研究」「音楽理論研究」では、より高度な音楽理論を探究します。

音楽理論・ソルフェージュ 根本 由紀 教諭

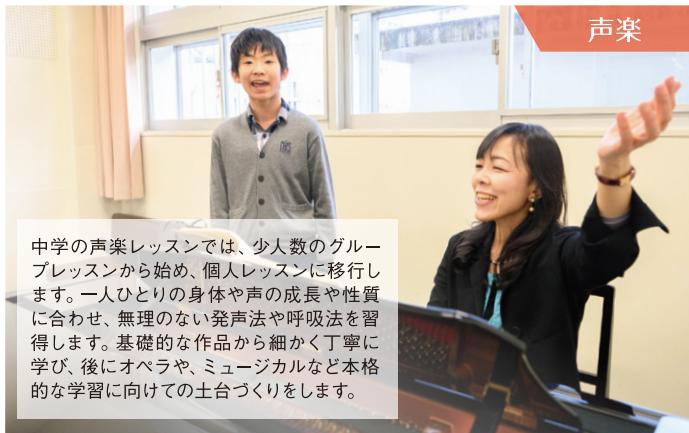
## 充実の音楽授業

全国で活躍する7名の合唱指揮者、歌手が指導する「合唱」、実際の管弦楽団のルール・マナーを学びながらオーソドックスなシンフォニーや吹奏楽のスタイルを習得する「合奏」で、中規模から大編成の様々な形態のアンサンブルを体験できるのは、国内の音楽高校として最大規模を誇る本校ならではのメリットです。一方「演奏研究」「鑑賞研究」では、専攻のレッスンとは別の角度からソロや少人数のアンサンブルを研究する演習授業を行っています。



## レッスン（音楽コース・高校音楽科）

レッスンは、他の学校にはなかなか見られない、音中の特徴的なカリキュラムです。生徒とレッスン担当教員は、中学の3年間、そして高校音楽科へ進学すれば合計6年間もの間、学びのパートナーとなります。一人ひとりの進度や能力を見ながらしっかりと基礎を培い、個性や得意な点を伸ばす指導を行っています。



声楽



ピアノ



弦楽器

ピアノ  
五十嵐 稔 教諭

高校音楽科を含め12段階のグレード制を実施しています。生徒の力量に添って選曲した楽曲に取り組み、中高6年間で幅広くレパートリーを増やしていきます。中学校3年間で8回行われる「トライアル」では、複数の教員が直接アドバイスを行い、多角的な視点から音楽を捉えられるように、そして技術や表現力を高めていくために、きめ細やかなサポートを行います。

楽譜を通して作曲家の意図を読み取り、その意図を表現するにはどうすれば良いのかと、自分なりの表現を創造し「なぜこう書いたのか？」を繰り返し考えてみる。その表現に合うテクニックを用いることが曲を演奏するためには必要です。そのテクニックを身につけるため、徹底した基礎力の向上を目指して日々生徒と向き合っています。



電子オルガン

クラシック音楽を中心に基本的な事柄を総合的に学んでいきます。既成の楽譜を題材に演奏や編曲の基礎を習得し、更にオーケストラ作品の自編曲にも挑戦します。また簡単なメロディーに伴奏を付けるなど即興演奏に必要な知識と技術を身に付けます。



管・打楽器

基礎を中心に、骨格や呼吸機能の成長に合わせた無理のない音づくり、奏法を学びます。3年生からは高校音楽科のオーケストラの授業に加わり、合奏形態に対応できるよう演奏力の向上を目指します。

### 2020年度 中学校音楽コース、高校音楽科 レッスン時間

中1	中2・3	高1～3
主楽器:30分 副科ピアノ:15分	主楽器:50分 副科ピアノ:15分	専攻実技:50分 副科ピアノ:15分

### レッスン・音楽担当教員

ピアノ	神山 友紀	進藤 桃子	電子オルガン	岩崎 孝昭	ヴィオラ	フルート	サクソフォーン	ホルン	声 楽	音楽・ソルフェージュ・創作
朝山 裕子	亀田 賢	多田 真理	橋本 正子	津嶋 啓一	三戸 誠	大友 太郎	滝上 典彦	阿部 麟	枝並 雅子	井元 透馬
五十嵐 稔	菊地 珠里	渡辺 瞳樹	宮澤 等	野原 千代	チエロ	下払 桐子	ファゴット	ユーフォニアム	鹿内 芳仁	中安 義雄
石黒 典子	菊池 大成	奥田 雅代	ヴァイオリン	馬込 勇	コントラバス	オーボエ	トランペット	齋藤 充	神林 紘一	奥定 美和
石島 美奈子	日下 知奈	藤井 香里	宮澤 等	上條 浩史	ハープ	クラリネット	トロンボーン	チューバ	和田 茂士	根本 由紀
出久根 美由樹	小林 光裕	宮下 ゆかり	佐伯 洋裕	辻 功	佐藤 いずみ	佐藤 豊彦	堀川 豊彦	トランペッタ	藤原 規生	奥田 美穂
伊勢 淑子	小宮 康裕	山口 裕子	吉野 薫	中村 博道				打楽器	枝並 雅子	佐藤 亮子
稻生 亜沙紀	坂野 伊都子	米持 隆之						合 唱	鹿内 芳仁	宮沢 愛実
遠藤 志葉	佐藤 恵美	渡辺 秋香						打楽器	神林 紘一	台信 遼
								悪原 至	和田 茂士	リトミック 尾山 桂子
								木次谷 紀子		

# 高校音楽科

## カリキュラム

選択授業を大幅に増加したことにより、一人ひとりが自由度の高い時間割を作成。専攻の練習時間を多く確保するなど、それぞれの興味関心に応じて学校生活を送ることができます。

\*カリキュラムは2020年度のものです。

1年生		2年生		3年生	
国語総合	4	現代社会	2	体育	2
世界史A	2	生物基礎	2	社会と情報	2
日本史A	2	体育	3	音楽理論	2
数学I	3	保健	1	音楽史	2
科学と人間生活	2	家庭基礎	2	演奏研究	1
体育	2	総合的な学習の時間	1	ソルフェージュ	2
保健	1	音楽理論	3	合奏 ※	2
コミュニケーション英語I	3	鑑賞研究	1	専修音楽	1
総合的な学習の時間	1	ソルフェージュ	2	副科ピアノ	1
音楽理論	2	合唱	2	現代文II	2
ソルフェージュ	2	合奏 ※	2	古典II	2
基礎ソルフェージュ	いづれか1	専修音楽	1	日本史研究	2
応用ソルフェージュ	いづれか1	副科ピアノ	1	音楽で学ぶ社会	1
合唱	2	現代文I	2	歴史探求	1
合奏 ※	2	古典I	2	応用数学	1
専修音楽	1	世界史研究	2	選択理科B	1
副科ピアノ	※	応用数学	2	選択理科C	1
英語表現I	1	選択理科A	1	英語総合	3
ドイツ語I	1	コミュニケーション英語II	4	英語会話	1
英語会話	1	英語表現I	1	ドイツ語III	1
演奏演習音楽理論	2	英語会話	1	イタリア語II	1
ソルフェージュ基礎実習	1	ドイツ語II	1	選択家庭	2
声楽基礎	1	イタリア語I	1	情報表現	2
副科チェロ・コントラバス	1	演奏演習音楽理論	2	演奏演習音楽理論	2
選択レッスン基礎	1	ソルフェージュ基礎実習	1	音楽理論研究	2
選択レッスン上級	1	基礎ソルフェージュ	いづれか1	ソルフェージュ基礎実習	1
		応用ソルフェージュ	いづれか1	基礎ソルフェージュ	いづれか1
		副科声楽	1	応用ソルフェージュ	いづれか1
		副科チェロ・コントラバス	1	副科声楽	1
		選択レッスン上級	1	合唱	2

※=専攻により必修となる科目

■ 必修科目

■ 選択科目



### 教師の多くは専任、卒業生も多数在籍

中高あわせて39名（うち音楽教科9名）の専任教員が在籍。生徒と教員の距離が近く、教科や生活面の疑問や不安にも個別にきめ細かく対応しています。校長をはじめ30名以上の卒業生が教員として指導にあたっているのも本校の特徴です。



### 多彩な選択授業

音楽教科はもちろん、興味関心や進路希望にあわせて国語、数学などから情報・家庭科まで、一般教科からも幅広く授業を選択できます。音楽を学ぶにあたって直に役立つイタリア語やドイツ語を第二外国語として履修することも可能です。



# 文理コース Humanities and sciences Course



音楽大学附属だから全員が音楽や楽器が得意ということではありません。「音楽が好き」「自由な校風に惹かれた」「勉強を頑張りたい」など、さまざまな理由をもって入学をしてきます。1学年2クラスだからこそ叶う生徒と教員のかかわりが、生徒一人ひとりの可能性を伸ばしていきます。文理コースだけの少人数授業を実施し、基礎力・応用力を伸ばしていきます。また、アクティブラーニングや他学年とのコラボレーション授業を通して思考力・コミュニケーション力を養っています。これらの力は、社会人として自立し、活躍していくために、必要なスキルであるといえるでしょう。音楽コースの生徒とは同じクラスで生活をする中で、それぞれの目標に向かって頑張る姿をみて切磋琢磨し合い、ときには助け合いながら過ごしています。行事は音楽コースと同じですでの、年間を通して音楽に触れる機会が多く、感性を育てることができるのもこのコースの魅力の一つです。



英語 村松 義英 教諭

## 特別選抜プログラム

さらなる学力向上を目指し、国語・数学・英語は特選授業及び講習を受講します。少人数で生徒と教員、生徒同士の対話を多く取り入れて授業を行い、3年後の高校普通科特別進学コースへの進学につなげます。



### 特選授業

国語・数学・英語の3教科を通常クラスとは別に特選対象者のみ少人数で行います。



## 総合プログラム

基礎力を定着させ、自ら考える力を伸ばす教育を実践します。

### コラボレーション授業

聞く力・話す力・調べる力・まとめる力・発表する力を強化します。自分で考えて最適解にたどりつく力を養い、それぞれのレベルアップを図ります。1～3年の文理コース生徒合同の授業で、上級生が下級生に教えたり、指示をしたりするので、生徒たちのモチベーションも高く、毎年良い成果をあげています。

1 聴く



2 話す



3 調べる



4 まとめる



5 発表する



# 高校普通科

## KUNIONスタイルの授業

### 授業効果200%UPを目指した 「アウトプット重視型授業」

普通科の学習システムは、教育の価値を「授業をする」ことではなく「学習の定着」と考え、対話的な学びを取り入れ、常に学力の向上を目指しています。

「学習の定着」を確実なものに  
■授業の一例



前回授業の復習

復習テスト 5分



新知識の供給

授業 30分



ペアワーク

問題作成・問題を出し合う 10分



本時の復習

確認テスト 5分

## 少人数授業

選択授業は学びを深める少人数

2・3年次の選択科目の授業人数はクラスの人数よりさらに少なくなり、生徒一人ひとりの志望に合わせた学習指導や問題作成など、より細やかなサポートが可能になっています。特に数学や物理などの理系選択科目においては、教員1人に生徒2人でも行っており、ほぼ個別指導に近い形の授業が行われています。

3年次の演習授業では、それぞれの希望する進路に合わせた過去の入試問題や出題傾向、小論文指導など、実践的な力を養います。



勉強していく分からないことがあれば、すぐに職員室の先生のところへ質問に行けます。  
次の模試に向けて力をつけたいと相談したら、私に合った問題集を紹介していただきました。  
進路や学校生活で悩んだり困ったりした時にも相談に行っています。



## 探究活動

「体験に勝る学びなし」をモットーに昨年度から「様々な体験をし、詳しく調べ、比較し、発表する」という探究型の学びも行っています。平日以外にも土曜日に、校外の施設を見学したり、体験したり、校内で講演を聴いたりすることもあります。



### 探究活動の例

#### ●TOKYO GLOBAL GATEWAY

イングリッシュ・スピーカーと様々なプログラムに参加し、1日英語を話して過ごします。自分の英語が通じた体験が自信につながり、学習への意欲を更に高めます。



TOKYO GLOBAL GATEWAY  
での体験の様子

- 横浜薬科大学での講演から医療について考え方。
- 多摩地区の史跡から郷土の歴史について考え方。

☆探究活動はeポートフォリオの作成にも役立ちます。

## 進路指導

生徒・保護者と担任と進路指導教諭による三位一体の進路指導で実現した高い現役合格率  
生徒たちが自分の進路を考え、将来設計など、生き方に真剣に向き合う機会を数多く設けています。

### ① 進路ガイダンス

#### ●大学相談会

各大学の先生方にお越しいただき、それぞれの大学の説明をしていただきます。

#### ●大学模擬授業

各大学の先生方にお越しいただき、模擬授業や学部・学科のガイダンスをしていただきます。

#### ●AO・推薦面接ガイダンス

面接の方法についてレクチャーがあり、各自の入試方法・志望学部などに合ったアドバイスをもらいます。

### ② 進路面談

担任や進路指導担当教諭とは隨時面談を行い、生徒・保護者と共に進路を考えていきます。

### ③ 大学見学会

直接大学を訪問して、話を聞いたり、研究室等を見学させていただくなどして大学に対するイメージを明確にさせます。

※2019年度…中央大学、学習院大学、成蹊大学、横浜薬科大学、国立音楽大学

### ④ 進路講演会

進路が決定した3年生や卒業生に、勉強方法や、入試に向けての考え方、進路の決め方、志望校の決定方法などを話してもらいます。生徒の志望大学に在学生がいる場合は、その大学生から、1対1で話を聞くこともあります。

### ⑤ 講演会

キャリア教育の一環として、各業界で活躍している方々をお招きして、それぞれの仕事についてお話ををしていただきます。

※過去の講演…テレビ局ディレクター、キャビンアテンダント、国立市長など



大学相談会

## 特別進学コース

特別進学コースでは、日々の授業や特進講習・学習コーチングの活用によって、公募推薦や一般入試での国公立大学・難関私立大学や海外大学への進学を目指します。

### 難関大学進学を目指す

国公立、早慶上理、GMARCHなどの難関大学合格にむけて、進度を速め、深度を深めて問題演習を多く実施します。

- 学習コーチング…… 生徒の自律した学習を促すために、効率の良い勉強方法をマンツーマンで指導します。



### ● 科目別の年次別取得単位数

1年	必修	国語総合(4)・世界史A(2)・日本史A(2)・数学I(3)・数学A(2)・物理基礎(2)・化学基礎(2)・生物基礎(2)・体育(3) 保健(1)・音楽I(2)・コミュニケーション英語I(4)・英語表現I(2)・英語会話(1)・総合(2)・HR(1)	35単位
2年	必修	現代文B(2)・現代社会(2)・数学II(4)・体育(2)・保健(1) コミュニケーション英語II(4)・英語表現II(2)・英語会話(1) 家庭基礎(2)・社会と情報(2)・総合(1)・HR(1)	24単位
3年	必修	現代文B(2)・体育(2) コミュニケーション英語III(4) 英語表現II(2)・HR(1)	11単位

選択

### ● 特進講習

土曜日に月3回程度行い、目標大学合格に向けた力を養成します。



## 総合進学コース

総合進学コースでは、入学時から文系、理系、芸術系など多様な進学を目指したカリキュラムを実施しています。

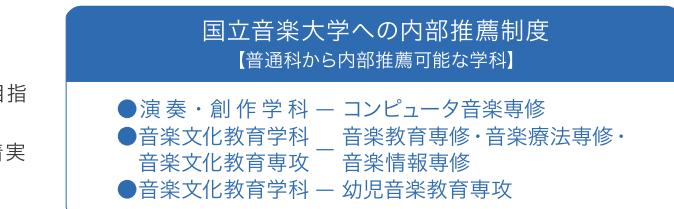
生徒が個々の志望に合わせて履修できる選択科目を豊富に設け、毎年着実に進学校としての成長を続けています。

### 学校推薦型選抜・総合型選抜に強い

学力だけでなく、自己推薦書や小論文などの自己アピールのチャンスが着実に活かせるように、担任を始めとした様々な教員がかかわり、一人ひとりに合った進路の実現を目指します。教員とともに自分を見つめて自信を持つことが、面接での輝きに繋がります。

### ● 科目別の年次別取得単位数

1年	必修	国語総合(4)・世界史A(2)・日本史A(2)・数学I(3)・数学A(2)・物理基礎(2)・化学基礎(2)・生物基礎(2) 体育(3)・保健(1)・音楽I(2)・コミュニケーション英語I(4)・英語表現I(2)・英語会話(1)・総合(2)・HR(1)	35単位
2年	必修	現代文B(2)・現代社会(2)・体育(2)・保健(1) コミュニケーション英語II(4)・英語表現II(2)・英語会話(1) 家庭基礎(2)・社会と情報(2)・総合(1)・HR(1)	20単位
3年	必修	現代文B(2)・体育(2) コミュニケーション英語III(4) 英語表現II(2) HR(1)	11単位



## 高校普通科の時間割

国立音楽大学への進学を志望している生徒で、成績優秀者は「特別聴講生」として国立音大の講義を聴講でき、音大入学後には既修得単位となります。

■ 必修 ■ 習熟度別選択 ■ 選択

1年特別進学コース					
月	火	水	木	金	
1 体育	日本史	物理基礎	物理基礎	古典	
2 保健	数学I	数学I	コミニ 英語II	世界史	
3 化学基礎	化学基礎	古典	数学A	英語表現I	
4 英会話	コミニ 英語I	体育	数学I	生物基礎	昼休み
5 生物基礎					
6 現代文					
7 コミニ 英語I				世界史	HR

2年総合進学コース(文系志望)					
月	火	水	木	金	
1 コミニ 英語II	世界史	コミニ 英語II	家庭		
2 古典		世界史		英語 演習I	
3 英会話	コミニ 英語II	英語 表現II	古典	英語 表現II	
4 体育		体育	現代 社会	現代 社会	昼休み
5 保健	現代文	社会と 情報	コミニ 英語II	世界史	
6 合唱	古典		英語 演習I	現代文	
7					HR

3年特別進学コース(理系志望)					
月	火	水	木	金	
1 数学III	数学III	化学	化学	数学III	
2 数学III	化学基礎 演習	英語 演習II		化学	
3 英語 表現II	化学基礎 演習	英語 演習II		化学	
4 現代文	理系 数学	コミニ 英語III	コミニ 英語III	理系 数学	
5 コミニ 英語III		英語 表現III		体育	昼休み
6	音楽 ピアノ 研究	現代文			
7					HR

3年総合進学コース(音大進学志望)					
月	火	水	木	金	
1 表現	ソルフェ ージュII	現代文 演習		情報の 科学	
2 表現		英語 表現II	英語 演習II	声楽 基礎	
3 現代文		英語 表現II	英語 表現II	ソルフェ ージュII	
4 コミニ 英語III		コミニ 英語III	体育		
5 コミニ 英語III		音楽 ピアノ 研究	現代文 演習		
6			体育		コミニ 英語III
7					HR

## 自律学習の時間

2・3年生は選択授業の取り方によっては、空き時間ができます。  
その空き時間を「自律学習の時間」として、授業の復習や宿題を解く“アウトプット”時間として活用しています。  
学習内容は自分自身で決めるので、自ら学ぶ力も身に付きます。



## 高大接続プログラム



2019年度卒 国立音楽大学  
音楽文化教育学科 幼児音楽教育専攻1年  
杉本 和奏

高校音楽科2年生および音大進学を希望する普通科2年生は、3月に国立音楽大学の授業を体験する「授業体験講座」を受講します。

また一定の条件をクリアした生徒が大学生と一緒に授業を履修して単位を先取りできる「特別聴講生制度」も実施しています。



私は、高校3年生の時に「高大連携プログラム」の聴講生として、国立音楽大学の授業を受講しました。週に1度、高校の授業が終わってから友達と一緒に音大に行っていました。

初めは、授業についていけるのか不安で緊張していたのですが、先生や大学生の方々がとても優しくて、授業を楽しく受けることができました。授業が始まる前に、和声の解き方について大学生の方に教えていただいた事もありました。大学生の方々とお話しする事ができて嬉しかったです。授業では、楽器学資料館で解説を聞いたり、グランドピアノの調律に挑戦したり、音大ならではの貴重な経験をたくさん得ることができました。単位を取得する事もだったので、初めて取得した単位は私にとって、とても思い出深いものになりました。聴講生になると、学食やカフェで食事をすることや、図書館を利用することもできます。みなさんも、聴講生になって音大の魅力をたっぷり堪能してください。

## 附属高等学校卒業後の進路



約8割が  
国立音楽大学へ



約9割が  
4・6年制大学へ  
(うち国立音楽大学へ約2割)

### 附属高等学校音楽科・普通科 主な現役合格大学 (過去3年間、国立音楽大学を除く)

東京藝術大学	立教大学	武藏大学	工学院大学	桐朋学園大学
東京外国语大学	中央大学	東洋大学	東京工科大学	フェリス女学院大学
東京学芸大学	法政大学	駒澤大学	玉川大学	昭和音楽大学
千葉大学	学習院大学	専修大学	東京薬科大学	洗足学園大学
埼玉大学	東京女子大学	日本大学	東京女子医科大学	多摩美術大学
東京都立大学	日本女子大学	東京家政大学	杏林大学	ほか多数合格
慶應義塾大学	成蹊大学	東京理科大学	日本赤十字看護大学	
上智大学	成城大学	東京農業大学	横浜薬科大学	
青山学院大学	明治学院大学	東京都市大学	帝京平成大学	

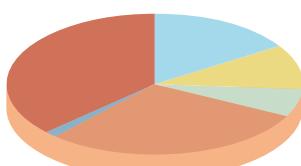
### 指定校推薦

中央大学	女子栄養大学
成蹊大学	日本歯科大学
成城大学	横浜薬科大学
武蔵大学	工学院大学
東洋大学	東京電機大学
獨協大学	フェリス女学院大学
玉川大学	など約80校300学科

## 国立音楽大学卒業後の進路

### ■進路決定状況 (2020年3月卒業生)

進路決定者: 316名



教員	16.1%
音楽教室	10.1%
音楽家等	6.3%
企業・団体	29.4%
自宅教師	1.3%
進学	36.8%

### ■求人状況 (2020年3月卒業生)

求人件数: 803件



学校・幼稚園等教員
音楽教室
楽団・合唱団等
企業・団体等

### ■過去の就職実績(抜粋)

#### 【演奏団体】

- NHK交響楽団
- 警視庁音楽隊
- 新国立劇場合唱団
- 東京交響楽団
- 東京俊成ウィンドオーケストラ
- 東京混声合唱団
- 東京都交響楽団
- 東京フィルハーモニー交響楽団
- 読売日本交響楽団
- 二期会
- 藤原歌劇団

#### 【企業・団体等】

- アフラック生命保険
- IMAGICA
- エイチ・アイ・エス
- エイベックスグループホールディングス
- NHKエンタープライズ
- 音楽之友社
- KAJIMOTO
- 河合楽器製作所
- K-BALLET SCHOOL
- コナミデジタルエンタテイメント
- サマンサタバサジャパンリミテッド
- サントリーホールディングス
- 四季 (劇団四季)
- ジャパン・アーツ
- 全日本空輸
- ソフトバンク
- 損害保険ジャパン日本興亜
- 東京海上日動火災保険
- 凸版印刷
- 日本航空
- 日本放送協会
- 日本郵便
- 野村證券

#### 博報堂プロダクツ

- 東日本旅客鉄道
- フジテレビジョン
- ベネッセコーポレーション
- ホテルオークラ東京ベイ
- マイナビ
- ミキハウス
- みずほフィナンシャルグループ
- 三井住友銀行
- 三越伊勢丹ホールディングス
- 宮地商会 (宮地楽器)

## 年間費用

入学金・授業料および  
その他の費用 (2020年度)  
※詳細はホームページや  
募集要項をご覧ください。

	入学金	授業料	施設費	生徒会費等	修学旅行積立金	合計
1年次	260,000円	495,000円	217,000円	11,600円	30,000円	1,013,600円
2年次	—	495,000円	57,000円	11,600円	40,000円	603,600円
3年次	—	495,000円	57,000円	11,600円	40,000円	603,600円

下記以外にかかる費用 副教材: 50,000円/年

## 卒業生インタビュー



吉田 愛（よしだ あい） セーリング選手  
国立音楽大学附属中学校・高等学校音楽科を経て、  
日本大学 生物資源科学部卒業。  
2008年北京オリンピック、2012年ロンドンオリンピック、  
2016年リオデジャネイロオリンピックに出場。  
2018年ジャカルタ・アジア大会優勝。  
同年の世界選手権では日本初の優勝。  
現在、「ベネッセセーリングチーム」に所属。

### 1. 音中での学びが現在のキャリアに活かされていると感じる点はどのような点ですか？

3歳からピアノを始め、セーリングは両親の影響で小1から始めました。ピアノ、ヨットは全く違う分野ですが、一つのものを習得するという事では同じです。音楽を学んだことで自然とリズム感が身に付きセーリングでも活かされていると思います。

### 2. 「自由・自主・自律」を教育理念とする本校で学び、どのような力が身に付きましたか？

在学中から、自由な校風、個性を大切にすることには音楽やその後に活かされたと感じます。縛られず、自由な学校だからこそ、思いきり枠を飛び越えられました。

### 3. 音中の好きなところや魅力などのようなところですか？

自由な校風で、生徒と先生の距離が近い。また、先生が生徒を信じ、信頼関係があるところだと思います。

### 4. 音中・音高時代は、どんな生徒でしたか？

伸び伸びと自由に過ごしていました。中高の6年間はピアノ一筋の生活でした。平日休日は、ピアノの練習に励み、実技試験やコンクールに向けて1日何時間も練習していました。ヨットは、ピアノに差し支えのない時期の休日に、両親としていました。将来については、高1の頃から考え始め、大学は日本大学に進学し、セーリングの練習に励む毎日となりました。日々練習に励むこと、一つのことを極めようと努力することは、ピアノと同じです。その事は音中時代での日々の生活で身に付いたと実感しています。



川杉 理菜（かわすぎ りな）  
サウンドクリエイター・エンジニア  
国立音楽大学附属中学・高等学校音楽科を経て、  
国立音楽大学 音楽文化デザイン学科 音楽創作専修  
(コンピュータ音楽)を卒業。卒業時に有馬賞を受賞。  
現在は、チームラボ株式会社でサウンドクリエイター・  
エンジニアとして働き、国内・海外で行われる展示  
アート作品の制作に携わっている。

### 1. 音中での学びが現在のキャリアに活かされていると感じる点はどのような点ですか？

私にとって特に活かされているなあと感じるのは「創作」の時間があったことです。音楽を聴いたり奏でたりするだけではなく、実際に自分自身で新しいものを作ってみるという機会があったことで、その楽しさを知ることができたとともに、ものづくりをする仕事がしたいと考えるきっかけにもなりました。

### 2. 「自由・自主・自律」を教育理念とする本校で学び、どのような力が身に付きましたか？

ピアノに進むか声楽に進むか、はたまた教師の道に進むか、自分の進路について何度も悩みました。ただ、その答えを周囲に強要されることは一切なく、オーケストラや吹奏楽、オペラなど幅広いジャンルについて学ぶことができたため、じっくりと自分のやりたいことを考え、判断できる力が身についたのだと思います。

### 3. 音中の好きなところや魅力などのようなところですか？

とにかく学校全体の雰囲気が明るいなあといつも思っていました。休み時間はみんなで体を動かしに行ったり、部活では先輩後輩関係なく笑いあって活動していたり、授業以外の時間でも常に生き生きできるような時間を過ごすことができたと思います。

### 4. 音生へのメッセージ♪

やりたいことがあつたら、ぜひどんなことでも挑戦してみてください。もし将来音楽と離れた仕事に就くことになったとしても、音中で学んだ経験は必ずどこかで活かされると思います。皆さんが楽しく笑顔で音中生活を送れるよう応援しています。

## 教員メッセージ



フルート  
野原 千代 講師



ヴァイオリン  
白井 篤 講師



声楽  
羽根田 宏子 講師

私は生徒一人ひとりのレベルに合わせ基礎から高度な技術に至るまで、丁寧でわかりやすいをモットーに指導をし、時には音楽や楽器以外の身近な出来事や悩み事などを聞いたりアドバイスをしたりする事で生徒との信頼関係を築いています。楽器を通して理解する喜びや達成感、表現する楽しさや満足感を得られるようレッスンを大切にしています。

「生徒たちは、楽器を演奏することを心底楽しんでもらいたい。音楽の素晴らしさを肌で感じてもらいたい」常々そう考えています。しかし、本当に演奏を楽しむためには、厳しい練習を避けて通れません。生徒たちと共にその厳しさを乗り越えて、演奏する喜びを共有できる日を目指して、今日も練習！

歌うことでこれまで本当に多くの方々と出会ってきました。そしてたくさんの愛に出会いました。全ての愛に感謝の気持ちで一杯です。様々なことの起きる世の中ですが、音楽を胸に自分を信じ、他人を思いやり、こまやかな愛情を表現できる人になりますように！そしてきっと、音中がみなさんの愛と夢へのスタートになると信じています。

## 表紙イラスト：大國貴子（本校音楽科53回生）



1983年、東京生まれ。グラフィックデザイナー／イラストレーター。

国立音楽大学附属幼稚園に入園し、附属小学校、附属中学校と進み、国立音楽大学附属高等学校音楽科を卒業。その後日本工学院専門学校でデザインを学び、デザイン会社勤務を経て2014年よりフリーランスに。

フライヤー・ポスター・パンフレット・パッケージ・書籍などの紙媒体を主としたデザインを中心に、キャラクターデザイン・表紙絵や挿絵・漫画などのイラスト制作も手掛ける。

## ■ インフォメーション

### 音中KUNION講座／ミニ説明会

9月 6日(日) 1月 9日(土)  
10月 17日(土) 3月 21日(日)  
11月 28日(土)

### 学校説明会

10月 17日(土) 13:00～  
10月 31日(土) 11:00～  
11月 28日(土) 13:00～

### 入試体験(6年生)

1月 9日(土) 午後  
**冬期受験準備講習会(有料)**  
12月 26日(土)・27日(日)

### 夜のミニ説明会

11月 13日(金) 19:00～20:00  
※土曜日に行う説明会と内容は同じです。

音中KUNION講座・説明会等のご予約はこちらから  
<http://www.kunion.ed.jp/junior/contents/sbs/>

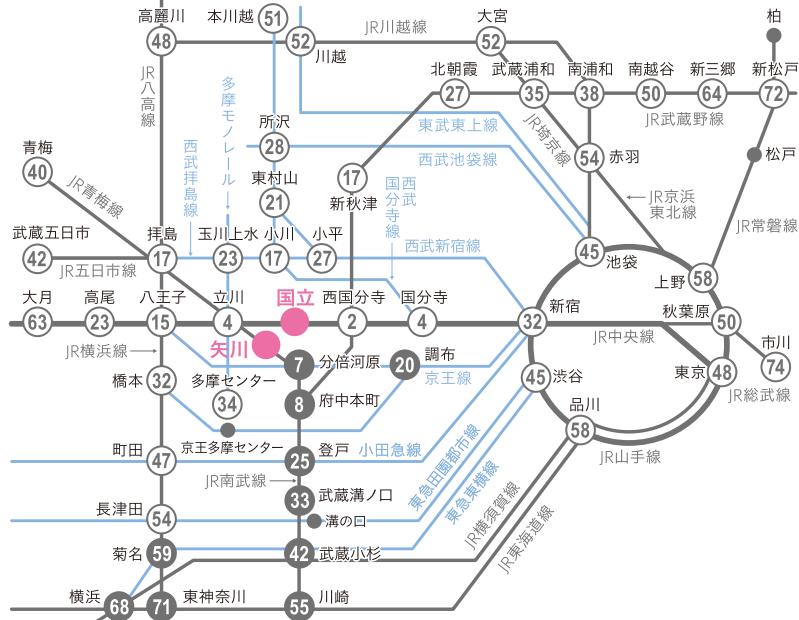


勉強の仕方から音楽実技まで学べる【くにおん学習チャンネル】はじめました！  
<https://www.youtube.com/channel/UCMZDv0zeJfqtcRJG2ts6xw>



■ アクセス 自転車通学可。23区や川崎市、さいたま市、上野原市など広範囲から通学しています。

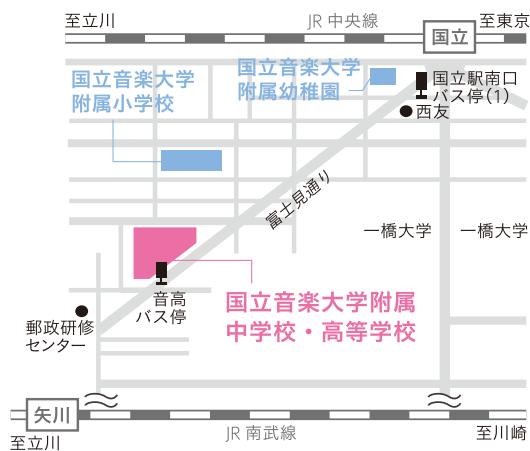
#### ●路線図



○内は国立駅まで、●内は矢川駅までの乗換を含むおおよその所要時間(単位:分)です。

※平日午前8時前後に到着する場合の所要時間です。(ダイヤ改正によって変わることがあります)

#### ●周辺地図



●JR中央線「国立」駅南口下車 「富士見通り」を徒歩13分  
「国立駅南口」バス停(1)より乗車 「音高」下車

●JR南武線「矢川」駅より徒歩13分  
矢川駅前バス停より国立駅南口行(音高まわり)乗車 「音高」下車

## ■「くにたち」学びのシステム

国立音楽大学は“音楽人”としての一歩を踏み出すために、豊かな感性を磨き、個性を育む環境や教育施設を備えています。



### 国立音楽大学

1926年に創立され、2016年に創立90周年を迎えた国立音楽大学は、音楽の専門家を養成するだけではなく、日本の音楽文化を担う多くの人材を世に送り出していました。

基礎課程(I・2年次)で音楽の基礎知識や技術を修得し、専門課程(3・4年次)では卒業後の進路を視野に入れながら、それぞれに適した能力を身につけ、専門性をより深化させるためのコース・カリキュラムを展開しております。

さらに専門を究めたいと考える学生には大学院(修士課程、博士後期課程)、アドヴァンスト・コースで学ぶ道も用意しています。

### 国立音楽大学附属高等学校 音楽科

日本初の音楽高校として1949年に創立して以来、「自由」とともに「音楽の学校」である前に良質の人間形成を行う場」という理念のもと、音楽教科、レッスンはもちろん一般教科も大切にしながら、多くの優れた人材を育ててきました。2016



年度には入試制度とカリキュラムを一新。選択授業の大幅拡大、普通科との授業乗り入れ、海外留学制度の整備など新しい時代の「音楽人」としてのキャリアアップを目指します。

### 国立音楽大学附属高等学校 普通科

2017年度より特別進学コースがスタート。少人数制のメリットを活かし、生徒一人ひとりの進路希望を最大限に尊重し、国公立難関私立大学進学にも十分に応えることができるカリキュラムを構成しています。それぞれの進路に応じた多彩な選択授業、土曜講習、夏期・冬季・春期講習、放課後の補習のほか、専門スタッフによる学習コーチングなど、きめ細かい学習指導を実施しています。また、総合進学コースでは国立音楽大学への内部進学制度や数多くの指定校推薦などもあり、幅広い進路選択が可能です。

